

著作権に関する注意

本校の入試問題は著作権の対象となっており、著作権法で保護されています。  
「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。

お断り

本校の入試問題中で引用した文章・文献等について、著作物保護の観点から一部掲載を控えた箇所があります。ご了承ください。

二〇二二（令和三）年度

東北学院高等学校入学試験問題

〈一般 B日程〉

国語

二〇二二（令和三）年二月四日（木）

九時～九時五〇分（五〇分間）

注意事項

- 一. 受験番号・氏名を解答用紙にはっきり記入しなさい。
- 二. 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 三. 解答用紙だけを提出しなさい。

一

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。（一部本文を改めたところがあります。）

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

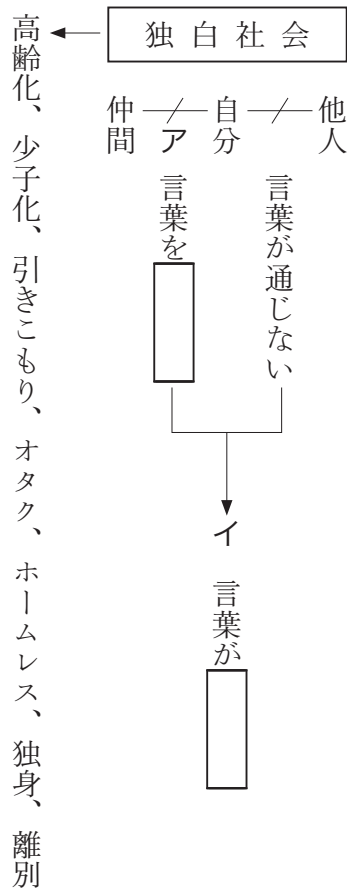
(おさだひろし長田弘『なつかしい時間』より)

問一  I  III にあてはまる語を次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア すなわち    イ だから    ウ たとえば    エ さらに    オ しかし    カ ところで

問二 —— 部(1) 「なぜ、言葉については『たくみ』であることが信じられないか」について、筆者が考える理由を五十字以上六十字以内で説明しなさい。なお、句読点や記号も一字とし、以下の問いでも同様の扱いとします。

問三 —— 部(2) 「独白社会」について本文で筆者が説明している内容を、次の図のようにまとめました。ア・イの  にふさわしい語句を本文中より抜き出して答えなさい。



問四 次にあげる各文を、—— 部(3) 「独白のコミュニケーション」にあてはまるものとそうでないものに分類し、あてはまるものには○を、そうでないものには×を、それぞれ解答欄に書きなさい。

- ア スポーツニュースを一人で見ている、報じられる試合結果に思わず文句をつぶやいていた。  
イ 店の予約がインターネットでできるようになり、営業時間を気にせず連絡が可能になった。  
ウ 通学の途中で知り合いにあいさつをしたが、声が届かなかったようので返事をされなかった。

工 自分で会計をする「セルフレジ」を導入した店が増えて、誰とも会話せず買い物ができる。  
才 近所に定食屋さんのできたので行くようになり、顔なじみになった店の人と世間話をする。

問五 ———部(4)「表せない言葉」について、本文中の「( 1 )」「( 2 )」「( 3 )」にはその内容に合致した語句が入ります。次の中からあてはまらないものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 言葉にならない      イ 万感胸に迫る      ウ 口が減らない      エ 何と言っているかわからない

問六 次にあげる【資料】は、筆者が書いた詩の一部です。本文とこの詩を読んだ生徒たちの後の会話を読み、本文の主旨に最も近い生徒を一人選び、ア～オの記号で答えなさい。

【資料】

著作物保護のため  
掲載を控えます

著作物保護のため  
掲載を控えます

(長田弘「誰も気づかなかった」より)

ア 生徒A——「それが本だと、／＼ここにいる誰も、気づかなかった」とあるから、筆者は読書の重要性を訴えているんだね。本を読むことで、ヴォキャブラリーを増やすことが大事だね。

イ 生徒B——でも「ことばは意味をもたなかった」とあるよ。そもそも言葉に意味がないなら、言葉を用いずにコミュニケーションを楽しむ能力を身につける必要があるよね。

ウ 生徒C——言葉に意味がないのではなく、「意味を誰も考えなかった」のが問題なのだと思うよ。言葉が持つ意味を、辞書を引いて一つ一つ知ろうとする姿勢が求められているんだよ。

エ 生徒D——うーん、「なぜには答えがなかった」とあるけど、相手に向かって問い続けることが大切なのではないかな。ダイアローグを通して、言葉が豊かになるのだと思うよ。

オ 生徒E——たしかに尋ねることは必要かもね。でも「孤独があった」とあるように、いくら対話なんかをしても、孤独な社会を变えることはできないんだよ。

二

次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(一部本文を改めたところがあります。)

著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます



著作物保護のため掲載を控えます

著作物保護のため掲載を控えます

(砥<sup>とが</sup>上裕將『線は、僕を描く』より)

問一 ～～～部A「無造作に」、B「あざんと」の意味としてふさわしいものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

A「無造作に」

- ア しっかり考えず簡単に  
イ 周りを気にせず堂々と  
ウ 失敗しないよう慎重に  
エ 緊張感から息を乱して  
オ 無心で表情一つ変えず

B「あざんと」

- ア 心配しすぎて気落ちする様子  
イ 熱中しすぎて時間を忘れる様子  
ウ 悲しみのあまり我を忘れる様子  
エ 意外さのあまり言葉が出ない様子  
オ 喜びのあまり目をそらせない様子

問二 I・II にふさわしい語句を次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア 浮かれ      イ 眉<sup>まゆ</sup>をひそめ      ウ 手をこまねい      エ 背筋がぐっと伸び      オ 頭に血がのぼっ

問三 ——部(1)「そんなことを何度か繰り返し返した」について、「湖山先生」はなぜそのようなことをさせたのですか。本文中の語句を用いて、以下の(A)・(B)・(C)に当てはまる言葉を書きなさい。なお、A・Bは順不同とします。

- (A) 墨と (B) 墨の違いに気づかせるため。

問四 ———部(2)「水墨画は孤独な絵画ではない」について、「湖山先生」の考える水墨画とはどのような絵画ですか。本文中の語句を用いて五十文字以上六十文字以内で説明しなさい。

問五 ———部(3)「父と母が亡くなって以来、誰かとこんなふうには長い時間、穏やかな気持ちで向き合っていたことがなかった」について、この内容をたとえを用いて表現した箇所を含む一文はどこですか。本文中より探し、最初の五字を書き抜きなさい。

問六 本文の表現上の特色を説明したものととしてふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 会話文と一文の短さからテンポよく読み進めることができる、軽やかな読後感の残る文章である。
- イ 実在する絵画作品が紹介され、芸術の分野についての議論がわかりやすく解説された文章である。
- ウ 情景描写が多く含まれ、それによって登場人物の心情や境遇を読み取ることができる文章である。
- エ 直接的な心情の表現は極力避け、人物の動作や様子から出来事の推移を淡々と描いた文章である。
- オ 所々で挿入される主人公の心中のつぶやきによって、その内面の変化を丁寧に記した文章である。

三

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(一部本文を改めたところがあります。)

孔子曰、「益者三友、損者三友。友直、友諒、友多聞。益矣。友便辟、友善柔、友便佞、損矣。」

【書き下し文】

著作物保護のため掲載を控えます

【口語訳】

著作物保護のため掲載を控えます

(西谷元夫の著作による)

問一 —— 部「友直」について、次の問いに答えなさい。

1 このような友人はなぜ「益」になるのですか。考えて書きなさい。

2 「直」が —— 部と同じ意味で使われている熟語を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 直訴    イ 日直    ウ 率直    エ 直送    オ 直撃

問二 本文で述べられている友人についての考え方に合・わ・な・い・も・の・を、次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

ア 自分が友としてふさわしい行動をしているか、一日三度反省する必要がある。

イ 相手の顔色をうかがうような卑屈な態度をとる人物を友にすると、損になる。

ウ 友としてふさわしいかを見極めるには、相手の真心の有無で判断するべきだ。

エ 友人を選ぶ際には、こちらのもうけにつながるような人物を見定めればよい。

オ 言葉だけで行動が伴わない人物を友人とするのは、自分のためにはならない。

問三 孔子とその弟子たちの言行などが集められた書物の名前を、漢字で答えなさい。

四

①～⑤の——部のカタカナを漢字に直し、⑥～⑩の——部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- ① ジョウザイを飲む。
- ② エンカツに進行する。
- ③ 参加者をツノる。
- ④ 作品がケイサイされる。
- ⑤ 年末はアワただしい。
- ⑥ お湯を沸かす。
- ⑦ 名簿から抽出する。
- ⑧ 洗濯物が乾く。
- ⑨ 車が渋滞する。
- ⑩ 被害が甚だしい。